

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 30 年 6 月 29 日

リコール届出番号	外 - 2680	リコール開始日：平成 30 年 7 月 3 日		
届出者の氏名又は名称	プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社 代表取締役 クリストフ プレヴォ (製作国： フランス共和国) (製作者名： オートモビル・シトロエン) (問い合わせ先： 0120-55-4160 シトロエンコール)			
不具合部位 (部品名)	①車枠 (ボンネットストライカー)、②燃料装置 (燃料パイプ)			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①ボンネットストライカーサポートの形状が不適切なため、走行時の空気抵抗や車体振動により当該サポートに亀裂が入るものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該サポートが破断し、ボンネットのロックができなくなり、最悪の場合、走行中にボンネットが開いてしまうおそれがある。 ②燃料パイプの配策時において、取付手順を誤ったため、燃料パイプが燃料リターンパイプのコネクターと接触するものがある。そのため、エンジンの振動により燃料パイプの被覆が損傷し、最悪の場合、燃料パイプに穴があき燃料が漏れるおそれがある。			
改善措置の内容	①全車両、ボンネットストライカーサポートを確認し、対象車両の場合は補強プレートを装着する。また、当該部位に損傷がある場合は、ボンネットを対策品と交換する。 ②全車両、燃料パイプの配策を点検し、正しく配策されていないものは修正する。また、燃料パイプが損傷していた場合は、燃料パイプを新品に交換する。			
不具合件数	0 件	事故の有無	0 件	
発見の動機	本国からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用者 : 電話・ダイレクトメールにて通知する。</li> <li>● 自動車分解整備事業者 : 日整連発行の機関誌へ掲載する。</li> <li>● 対策実施済車両 : 対策済車両には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外-2680のステッカーを貼付する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号) の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
シトロエン	ABA-E3HM01	「C4カクタス」	VF70PHMZBGE562027～VF70PHMZBHE507559 平成28年11月11日～平成29年03月24日	302台	①②
			VF70PHMZBHE507522～VF70PHMZBHE526208 平成29年3月24日～平成29年8月30日	346台	①
合計	計1型式	計1車種	輸入期間の全体の範囲 平成28年11月11日～平成29年8月30日	648台	①648台 ②302台

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

## 改善箇所説明図 ①



注) :  は点検する部品を示す

### 不具合の内容

ボンネットストライカーサポートの形状が不適切なため、走行時の空気抵抗や車体振動により当該サポートに亀裂が入るものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該サポートが破断し、ボンネットのロックができなくなり、最悪の場合、走行中にボンネットが開いてしまうおそれがある。

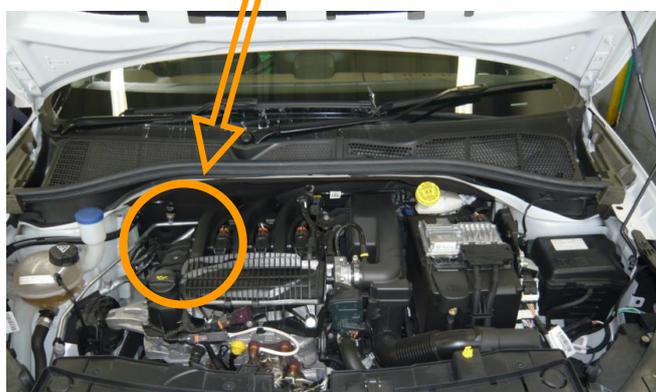
### 改善措置の内容

全車両、ボンネットストライカーサポートを確認し、対象車両の場合は補強プレートを装着する。また、当該部位に損傷がある場合は、ボンネットを対策品と交換する。

### 識別

ボンネット裏側ボンネットストライカーのフロント側に黄色のペイントでマーキングします。

## 改善箇所説明図 ②



燃料パイプ

黄色ペイント



注) :  は点検する部品を示す

### 不具合の内容

燃料パイプの配策時において、取付手順を誤ったため、燃料パイプが燃料リターンパイプのコネクターと接触するものがある。そのため、エンジンの振動により燃料パイプの被覆が損傷し、最悪の場合、燃料パイプに穴があき燃料が漏れるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、燃料パイプの配策を点検し、正しく配策されていないものは修正する。また、燃料パイプが損傷していた場合は、燃料パイプを新品に交換する。

### 識別

エンジンルーム内燃料ホースクランプに黄色のペイントでマーキングします。